

5. 講義等の内容

各科目の詳細については本学ホームページ <http://www.nfu.ne.jp> においてご覧になれます。

(1) テキスト科目および放送授業・テキスト併修科目

科目名	経営学	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	関口和雄、張淑梅、守田峰子、柳在相		
<p>【概要】 企業経営の基礎を理解するには、組織マネジメントという視点にたつて、経営目標の達成に向けた効率的なマネジメントのプロセスを抑えるとともに、変貌する経営環境に適応していくプロセスにも留意することである。企業と環境、組織の構造と過程、組織の変革といった企業経営の中心課題をみたくうえて、医療・福祉、環境ビジネスなどといった分野のマネジメントの問題を認識していく枠組みを学ぶ。さらに、21世紀の産業経営の将来ビジョンとして示されている社会貢献型経営についても検討し、企業経営のあり方についても考察する。</p>			

科目名	経済学	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	上田和宏、谷地宣亮、渡邊敏生		
<p>【概要】 一般の営利企業のみならず医療・福祉施設の行動を理解するには、希少な資源の効率的配分を研究対象とする経済学の知識が不可欠である。また地域開発にとっても経済学が有用な情報を与えることはいうまでもない。本講では、経済理論を理論としてだけ学ぶのではなく、企業ならびに家計の行動についての具体的なケース分析を通して、経済学の基本的な考え方を習得する。また、社会人学生のもつ実践的な要求にも応えることを考慮し、医療・福祉施設といった非営利組織についても詳しくとりあげる。</p>			

科目名	会計学	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	新谷司		
<p>【概要】 「簿記」では、個人商店の経営活動を計数的に把握する方法を習得するが、本講「会計学」では、株式会社の経営活動を計数的に把握する方法を習得する。最初に簿記・会計の基礎事項を理解し、諸取引の処理方法を習得する。次に株式会社における株式発行、利益処分などの処理方法を理解し、株式会社の決算、財務諸表作成について学習する。さらには、本店会計及び複数仕訳帳制などについて学ぶ。</p>			

科目名	開発学概論	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	斎藤千宏、穂坂光彦		
<p>【概要】 近年、国際社会で主流となりつつある人間中心の発展＝社会発展の考え方に依拠して、国際開発問題について学ぶ。まず、福祉概念および貧困概念についての考察を深めた後、環境との調和およびジェンダー平等という制約のなかで、適正な経済成長を図る方策について考える。そうした発展は政府や企業のみならず、NGO、地域住民組織等、さまざまな担い手が多元的に参加し、しかもそれらが国境を容易に越えて交流している。こうした世界の現実についての認識を深める。</p>			

科目名	法学	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	大竹秀樹		
<p>【概要】 社会生活における人間の行為に一定の規準を設定することによって、社会生活に秩序をもたらす社会の存続に必要な条件を確立する法の機能について論じる。社会規範の一つである法と社会の関わり、法と国家の関係を説明し、制定法規の内容や機能、基本的な法としての公法、私法、社会法そしてそこでの権利とその法的性格について述べる。さらに、法の基本的概念を理解するために、憲法およびその基本原理と基本的人権、行政法における地方自治、民法を中心に市民生活と法などについて具体的に説明する。</p>			

科目名	社会福祉学	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	小椋喜一郎		
<p>【概要】 これまで私達は社会福祉をどのように考えてきたのだろうか。人間の生の営みは、過去から受け継がれ現在に至っている。しかし、我々は過去の歴史、現在の社会福祉の諸制度も知らないままに漠然と社会福祉を考えてはいはしないだろうか。社会福祉とは優れて実践的な学問である。過去・現在・未来を改めて見つめ直し、未来の福祉はどうあるべきか具体的な事例や演習を通して考えていきたい。</p>			

科目名	民法	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	近藤充代		
<p>【概要】 民法は、市民間の財産関係、取引関係、身分関係を規律している法律であるが、本講では市民生活にとって身近である消費者問題を題材に、現代社会における民法の役割の理解と法的な思考方法の修得をめざしたい。具体的には、消費者被害の救済という観点から、民法総則（行為能力制度、意思表示等）、契約法の基礎（契約の成立、効力、解除等）を学習し、さらには訪問販売法、割賦販売法などの民法特別法についても理解を深めたい。</p>			

科目名	社会学	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	佐久間淳		
<p>【概要】 経済社会の変化に伴い、国民の生活や意識が大きく変化し、いわゆる価値多様化が進んでいる。一方、この社会をリードする科学技術の進歩とその利用のあり方が問われている。専門性の進展と社会の分化が進む反面、この統合による社会的機能を促進させ、社会全体の発展を考える必要が大きい。また、情報化社会が国民に与える功罪について、広く捉えた利用について考えさせる。家族集団について、構造と機能の両面から成員の役割や人間関係、人格形成、子供のしつけ、保健福祉機能などを広く考えさせる。地域社会の特徴を産業基盤をベースにして、都市化と過疎化、社会連帯による健康や福祉を含めて、生活の場としてのあるべき方向を学ぶ。人口高齢社会、少子化の原因とその問題解決への対処の方法について、個人、家族、集団の役割と機能を活用する方法などを考えさせる。</p>			

科目名	簿記	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	新谷司		
<p>【概要】 簿記とは、企業の経営活動を計数的に記録し、それを集計して企業の経営成績や財政状態を知るための計算処理記述である。最初に、簿記の基本的仕組みを理解する。次いで、商品売買業を営む個人商店における諸取引の仕訳と一連の決算手続きについて習得する。仕訳例や設例を利用して簿記知識の効率的習得を目指す。</p>			

科目名	日本史	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	福岡猛志、曲田浩和		
<p>【概要】 これまで中学校・高等学校の教科書などで学んできた、わたしたちの日本史像は、最近大きく書き換えられようとしている。飛躍的に増大した発掘調査を背景とした考古学の発展、主として近世・近代の地域史研究の中で確認された新たな史料（古文書）に基づく新しい問題提起、これまでとは異なる視点での既存史料の読み直しなどが進んでいるからである。この新しい到達点を踏まえた日本史像を、受講生諸君とともに追及してみたい。通史的叙述を柱としつつ、視点・論点についての解説を加えたテキスト（参考文献の紹介を含む）を主要教材とするが、それを補強する多様な教材を用意する。</p>			

科目名	心理学	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	竹下隆		
<p>【概要】 心理学は人間そのものの全体の理解をめざす学問。はじめ"人の心"を理解しようとした時代から、現在では"人の行動"を科学する時代になった。幅広い"行動の科学"としての心理学から心の仕組みや働きの法則性を知る基礎を示し、人間追求の意義を明らかにしながら次の4点の理解を深めさせる。①人間の心理学的理解、②人間の成長・発達と心理的理解、③測定や分析の手法を用いた人間理解のための心理学理論と技法、④行動療法など心理的援助技法の概要。</p>			

科目名	英語コミュニケーション	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	内野信幸		
<p>【備考】 この科目では、インターネット上で配信される音声ファイルを用いたヒアリング学習を行うため、パソコンに音源機能（スピーカーなど）が必要です。</p> <p>【概要】 英語の力を確定なものにするためには中・高で学んだことをやり直してみることだ。可能な限り簡潔な英文で既習の学習事項を復習して、以下のような力を身につけてもらいたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つづりと発音の関係を知る。 ・英文の法則性を体系的にとらえ直す。 ・文頭から読み下す方法で聞き取り能力の向上。 ・英文エッセイで自己表現能力の向上。 			

科目名	医学概論	科目群	共通基礎科目
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	田原孝		
<p>【概要】 医療が福祉化し福祉が医療化する現在、医療—福祉の境界が消失し、それらを分離することの限界が指摘されている。本講義では、医療や福祉におけるマイクロ～マクロのダイナミクスを統一して理解するために福祉の概念の再構築を行ない、それに立脚して、医療、医学、福祉の構造、位置づけ、それらの関係を論ずる。この基礎となる枠組みは「カオス・複雑系理論」と「臨床経験」であり、これは世界初の取り組みでもある。</p>			

科目名	生物学	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	水野暁子		
<p>【概要】 生物の基本構造である細胞膜を中心として、生物らしい構造と機能について理解する。特に、人間とは違った構造を持つ植物について、成長、水や養分の吸収、情報伝達などの生理的機能と、細胞や組織の構造との関わりについて詳しく学習する。植物がどのような構造と機能を基にして、環境に対する適応や反応を行っているかを認識することで、酸性雨などの環境問題について考えることができるような、基礎的な力をつける。</p>			

科目名	コンピュータリテラシー	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	森本正昭		
<p>【概要】 この通信教育ではパソコンとインターネットを受講や課題提出の手段として使っていくので、それらについての基礎的な理解と共通の認識が必要である。そのためよく使うコンピュータ用語についての正しい理解を求める。さらに情報とは何か、情報の果たす役割、情報の表現、処理の方法などについての基礎的理解が求められる。またこれからの社会における情報システムの役割と課題、インターネットの仕組みと活用およびセキュリティについて、重点的に解説する。</p>			

科目名	インターネット演習	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	放送授業・テキスト併修科目
担当教員	後藤順久		
<p>【備考】 この科目は、Windows パソコンのみに対応しています。ご使用のパソコンの OS に応じて、使用する教材や学習に必要なソフトウェアが異なりますので、下表でご確認ください。なお、CD-ROM 教材を使用する場合は、パソコンに CD-ROM 再生装置が必要です。</p>			
	パソコンの OS	使用する教材	学習に必要なソフトウェア
①	Microsoft Windows XP	インターネットで配信される教材をダウンロードして使用	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Word 2002 以上 Microsoft Excel 2002 以上 Acrobat Reader 5.0 以上、または Adobe Reader 6.0 以上（インターネット上から無料でダウンロードすることができます） Web ブラウザ（Microsoft Internet Explorer 5 以降（5.5 SP1 は除く）、または Netscape Navigator 4.5 以降）
②	Microsoft Windows 98, Me, 2000, Windows NT4.0 日本語版のいずれか	CD-ROM 教材とテキスト教材を使用	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Word 97・98・2000 のいずれか Microsoft Excel 97・2000 のいずれか <p>ただし、左記の OS のパソコンに、Microsoft Word 2002 以上や Excel 2002 以上をインストールしている場合、当該講義の学習は上記①の教材を使用して行います。この際、①と同様の Acrobat Reader または Adobe Reader と Web ブラウザが必要です。</p>

○使用するパソコンの動作環境

①インターネット配信教材を使用する場合の動作環境

OS：Microsoft Windows XP、CPU：クロック速度 300 MHz 以上（Pentium/Celeron 系列、AMD ファミリ）、メモリ：128 MB 以上、モニタ：画面解像度 Super VGA（800×600）以上、その他：音源機能（スピーカー等）

②CD-ROM 教材を使用する場合の動作環境

OS：Microsoft Windows 98, Me, 2000, Windows NT 4.0 日本語版、CPU：Pentium 150 MHz 以上（166 MHz 以上を推奨）、メモリ：32MB 以上、CD-ROM ドライブ（＝CD-ROM 再生装置）：4 倍速以上、モニタ：画面解像度 640×480 以上、その他：音源機能（スピーカー等）

※上記のパソコン動作環境は、この条件に該当するすべての機種での動作を保証するものではありません。

※文中の製品名、会社名は、すべて関係会社の商標または登録商標です。

【概要】 社会にインターネットが普及するにつれて、さまざまなコンテンツを交換・流通させることが日常的に可能となってきた。インターネット社会では、今までの常識と異なる表現によるコミュニケーションが存在し、流通速度もきわめて速いため、その社会的影響がきわめて大きい。さらに、公序良俗上不適切な表現、知的所有権に対する無理解など解決すべき問題が山積している。こうした問題点を押さえながら、ハイパーテキストによる情報蓄積、検索システムに生かすことができるような文書管理法の紹介と演習を実施する。基礎的な内容として、日本語の入力、Microsoft Word・Excel の利用、WWW ブラウザーの利用、データのダウンロードなどを取り上げる。

科目名	ニュービジネスと産業政策	科目群	専門科目(ビジネスマネジメント分野)
単位数	2単位	科目の種類	放送授業・テキスト併修科目
担当教員	丸山優		

【備考】

この科目は、CD-ROM教材を使用するため、パソコンにCD-ROM再生装置が必要です。
 CD-ROMは、WindowsおよびMacintoshパソコンに対応しています。
 また、ソフトウェアとして次のものがが必要です。
 ・Macromedia Shockwave Player (インターネット上から無料でダウンロードすることができます)
 ・Webブラウザ
 Microsoft Internet Explorer 5以降(5.5 SP1を除く)、またはNetscape Navigator 4.5以降

○使用するパソコンの動作環境

<Windowsパソコンの場合>

OS: Microsoft Windows98, Me, 2000, Windows NT 4.0 日本語版, Windows XP、CPU: Pentium 150MHz以上(166MHz以上を推奨)、メモリ: 32MB以上、CD-ROMドライブ(=CD-ROM再生装置): 4倍速以上、モニタ: 画面解像度640×480以上、その他: 音源機能(スピーカー等)

<Macintoshパソコンの場合>

OS: Mac OS 8.6以上(Mac OS Xの場合は、Classic環境: Mac OS 9互換モードに限る、Mac OS 9ネイティブモードを推奨。)、CPU: Power PC搭載機種(クロック周波数120MHz以上、Power PC G3以上を推奨)、メモリ: 64MB以上、CD-ROMドライブ(=CD-ROM再生装置): 4倍速以上、モニタ: 画面解像度640×480以上、その他: 音源機能(スピーカー等)

※上記のパソコン動作環境は、この条件に該当するすべての機種での動作を保証するものではありません。
 ※文中の製品名、会社名は、すべて関係会社の商標または登録商標です。

【概要】 新産業創出は今日の日本にとって戦略的意義をもつ。現に雇用確保の面はもとより環境保全や「生活の質」向上の面でも大きな期待が寄せられている。と同時に、「市場の失敗」の典型的事例の一つをなす。現に民間に任せるだけではなかなか進まず、国や地方自治体による介入、つまり産業政策が不可欠になっている。本講義では、ベンチャービジネス、ニュービジネスの具体的事例を発掘紹介して、発展の論理を明らかにする。また、産業政策の展開を跡づけ、産官学連携のあるべき姿を探求する。

科目名	経営組織と戦略	科目群	専門科目(ビジネスマネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	張淑梅		

【概要】 本テキストは、組織とは何か、優れた組織の動き方、特徴を、組織論と経営戦略論の視点から学ぶことを目的とする。まず現代社会の基礎的構成要素としての組織の行動や構造、変化のメカニズムを説明する。次に組織を環境との相互作用をもつオープンシステムと認識し、激動する環境の変化に対応するための経営戦略、組織変革、さらに情報革命のもとで展開されつつある新しい組織と戦略について実例を交えて論じていく。

科目名	マーケティング	科目群	専門科目(ビジネスマネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	小木紀親		

【概要】 マーケティングとは、企業による創造的かつ独占的な市場獲得戦略である。講義では、そうした企業の様々なマーケティング戦略や市場における多様なマーケティング的現象を、とりわけ、製品戦略、価格戦略、プロモーション戦略、流通チャネル戦略などの絡みで論じていく。また、基本的なスタンスとしては、現代市場の現実的側面にスポットを当てつつ、生活者の視点からマーケティング現象をとらえることを意識したい。

科目名	財務会計	科目群	専門科目(ビジネスマネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	新谷司		

【概要】 財務会計とは、会計基準や会計慣行に規制され、企業の財政状態や経営成績に関する情報を作成し外部の利害関係者に報告することを意味する。「会計学」の発展科目として位置づけられる本講「財務会計」では、日本の会計制度に基づいて、会計規制の体系、財務諸表の様式とその意義、固定資産会計、繰延資産会計、引当金会計、費用・収益の認識基準、財務諸表の監査、連結財務諸表、ディスクロージャーの拡大化などを取り上げる。

科目名	ベンチャー経営	科目群	専門科目（ビジネスマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	柳在相		
<p>【概要】 まずは日本におけるベンチャー企業を取り巻く経営環境に着目し、とりわけアメリカとの比較を通して、いかにしてより多くのニュービジネスを生み出すかについての議論を展開する。そして、セコムやヤマト運輸などのような目覚ましい成長をおさめているベンチャー企業に焦点をあて、その創業から今までの成長プロセスを詳細に考察していく。これらのベンチャー企業の成長プロセスにはどのような阻害要因が存在し、それぞれの阻害要因をいかにして克服することができたかに注目することによって、ベンチャー企業の経営（企業家精神及び戦略的発想、事業仕組の構築、組織デザインなど）についての理解を深めていきたい。</p>			

科目名	人的資源管理	科目群	専門科目（ビジネスマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	放送授業・テキスト併修科目
担当教員	関口和雄		
<p>【備考】 この科目は CD-ROM 教材を使用するため、パソコンに CD-ROM 再生装置が必要です。 CD-ROM は、Windows および Macintosh パソコンに対応しています。 また、ソフトウェアとして以下のものがが必要です。 ・ Real Player 8.0 以上（インターネット上から無料でダウンロードすることができます） ・ Web ブラウザ Microsoft Internet Explorer 5 以降（5.5 SP1 を除く）、または Netscape Navigator 4.5 以降</p> <p>○使用するパソコンの動作環境 ＜Windows パソコンの場合＞ OS：Microsoft Windows 98, Me, 2000, Windows NT 4.0 日本語版, Windows XP、CPU：Pentium 150MHz 以上（200MHz 以上を推奨）、ハードディスク：必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に 100MB 以上の空き容量が必要、メモリ：32 MB 以上、CD-ROM ドライブ（＝CD-ROM 再生装置）：4 倍速以上、モニタ：画面解像度 640×480 以上、その他：音源機能（スピーカー等） ＜Macintosh パソコンの場合＞ OS：Mac OS 8.6 以上（Mac OS X の場合は、Classic 環境：Mac OS 9 互換モードに限る、Mac OS 9 ネイティブモードを推奨。）、CPU：Power PC 搭載機種（クロック周波数 233MHz 以上。Power PC G3 以上を推奨）、ハードディスク：必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に 100MB 以上の空き容量が必要、メモリ：64MB 以上 CD-ROM ドライブ（＝CD-ROM 再生装置）：4 倍速以上、モニタ：画面解像度 640×480 以上、その他：音源機能（スピーカー等）</p> <p>※上記のパソコン動作環境は、この条件に該当するすべての機種での動作を保証するものではありません。 ※本文中の製品名、会社名は、すべて関係会社の商標または登録商標です。</p> <p>【概要】 企業経営にあっては、〈人づくり〉を経営の基本に位置づけ、人的資源のパワーアップと有効活用をはかることを重点施策として取り組んできた。病院や福祉分野のヒューマン・サービス組織においても、人的資源のマネジメントが最も重要な問題だという認識となっている。人的資源管理システムの枠組みを学んだうえで、〈働くことの意味〉〈仕事への動機づけ〉〈仕事へのコミットメント〉といった中心にある問題を考察し、さらに上司や同僚との対人関係をふくめた職場マネジメントについても学んでいく。</p>			

科目名	産業心理学	科目群	専門科目（ビジネスマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	竹下隆		
<p>【概要】 激しく変わる現代社会の様相は一つの時代の終わりを示している。産業革命以来の企業社会成立の基本が限界にきているからだ。エネルギーと地球の限界である。産業心理学は、この限界にかかわる産業構造の理解と人間行動の分析、そして新しい未来社会設計条件の人間の役割を検証する学である。情報化社会を始め高齢化社会、異文化共生、女性の就業意欲、地球環境保全など未来図対応の多くの課題を、企業組織と人間の関係で捉える必要性はますます現代企業社会に迫っている。地球の限界を配慮した本当の福祉社会未来図設計と一人一人のライフスタイルの展望をトピカルに捉え、人は何のために生き、何のために働くかの一角を追求しよう。</p>			

科目名	企業ファイナンス	科目群	専門科目（ビジネスマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	津森信也		
<p>【備考】</p> <p>この科目では、パソコンを用いた計算演習を行うため、次のソフトウェアが必要です。</p> <p><Windows パソコンの場合> Microsoft Excel97 以上</p> <p><Macintosh パソコンの場合> Microsoft Excel 98 Macintosh Edition 以上</p> <p>※本文中の製品名、会社名は、すべて関係会社の商標または登録商標です。</p>			
<p>【概要】 企業ファイナンスは企業経営のみならずすべての企業人にとり必須の知識であることは欧米においては常識であるが、日本でもようやく認識されるに至っている。また、その基本は営利経営のみならず非営利経営においても特に変わるものではない。</p> <p>組織の運営には資金が不可欠であり、資金が不足すれば最終的には組織は成立し得ない。</p> <p>資金不足は経営の問題でもあるから企業ファイナンスは企業経営と多くの点において共通する。</p> <p>そこで、企業活動における資金という観点から基本を理解し、次第に現代ファイナンス理論の実務面への応用を中心に進めることになる。理論に偏ることはない。</p> <p>内容的には、資金の調達運用の実務知識、企業のリスク管理、キャッシュフローとその割引現在価値、デリバティブ等を理解し、価値創造経営と企業分析手法を中心に応用編を学ぶ。</p>			

科目名	医療福祉ビジネス	科目群	専門科目（ビジネスマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	後藤芳一		
<p>【概要】 社会構造や消費者意識の変化が進み、医療・福祉事業をめぐるニーズは、かつてない早さで変化している。国も、財政制約の下でサービスの質を維持するよう模索している。これを受け、制度の改革が急速に進んでいる。一方、従来の医療・福祉事業は、公的制度のもとで収入が保障され、外的環境に受け身で対応する傾向があった。今後は、固有の環境を踏まえた経営のあり方が事業の存続を決める。それには、サービス提供者として受け手から支持されるよう、経営を組み立てる必要がある。本講は、医療・福祉サービスの専門家が、自ら状況を判断して進路を構築できるよう、経営の基本的な枠組を整理する。</p>			

科目名	医療福祉情報ネットワーク	科目群	専門科目（ビジネスマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	田原孝		
<p>【備考】 本科目の履修登録の際は、本学ホームページ http://www.nfu.ne.jp にて履修条件をご確認ください。</p>			
<p>【概要】 医療・福祉を「カオス・複雑系」として捉え、その観点から、情報ネットワークの意義と意味、そのあり方、情報マネジメントの方法を論ずる。その基本的な方向は、「時間発展と歴史性の重視」と「ダイナミックなネットワークとしての医療・福祉」という2つの情報論的なアプローチである。これらを構成論的な研究事例や実際の事例を含めて呈示し、戦略的な医療・福祉情報ネットワークの構築と運営について理論と実践の両面から検討する。</p>			

科目名	環境ビジネス	科目群	専門科目（ビジネスマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	向井征二		
<p>【概要】 21世紀は環境の世紀といわれるが、営利・非営利を問わずいかなる事業体にとっても環境は、それを抜きにしては経営戦略が成り立たない程の最も重要なキーワードになっている。経営情報開示、利害関係者とのコミュニケーション、環境配慮型製品開発、グリーン購入、環境汚染防止への企業の社会的責任など環境を軸に事業展開する場合に求められる諸要素を、関連 ISO 規格の要求事項及び内外の事例を交えて検討する。</p>			

科目名	労働法	科目群	専門科目（ビジネスマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	野村晃		
<p>【概要】 産業構造の変化に伴って必然化した労働力供給構造の変動・就業形態の多様化、労働者意識の変化などに対応して、80年代半ば以降多数の労働法制が改編・創設された。労働関係の開始から終了に至るまでのさまざまな労働法上の問題を、労働基準法に焦点をあて考察する。その際、「雇用社会」を視座に、雇用保障領域の新たな法制も取り入れ、影響力ある判例を紹介し、憲法・民法とのかかわり、社会保障法との接点を意識した講義をする。</p>			

科目名	コミュニティマネジメント	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	生江明		
<p>【概要】 この科目では、内外の様々なコミュニティマネジメントの事例を通して、コミュニティとは何であるのか、そしてそのマネジメントとはいかにあるべきなのかを考察する。社会的存在である人間たちが、そのより良き人生の実現のために自然と社会資源をいかに組織化し、豊饒化していくかというプロセスは、行政サービスの客体としての人間ではなく、コミュニティのマネジメント主体としての人間たちをこれらの事例の中に、そしてその社会哲学の中に見出すことになるだろう。</p>			

科目名	NPO論	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	雨森孝悦		
<p>【概要】 従来、政府機関や企業の陰に隠れ、マイナーな存在でしかなかった民間非営利組織の独自の性格と社会的役割について考える。中心的な問題関心は、なぜ民間非営利組織が必要なのかということであり、高度成長期以後の日本の社会運営のあり方、とくに公益性の判断や担い手という点に着目する。公益法人等の他、NPOといわれる特定非営利活動法人や一般の市民団体について、企業や行政との関係、国際比較等の視点から考察する。</p>			

科目名	地域福祉論	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	野口定久		
<p>【概要】 最近の地域福祉の諸課題としてクローズアップされている、介護保険制度と介護予防・地域自立生活支援等の地域福祉システムづくり、社会福祉法と地域福祉計画等を、現代の生活問題との関連でとりあげながら、その問題解決のための考え方や新たな開発の方法を提示することに努める。とくに、地方分権化・社会サービス等の資源供給・コミュニティワーク・住民参加の視点から、今日の社会変動（経済・地域社会・家族関係）を視野に入れた地域福祉の体系と展開の方法を検討する。</p>			

科目名	地方行財政	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	齋藤友之		
<p>【概要】 地方行財政は、わたしたちのもっとも身近な政府である自治体を運営していく上で、最も重要な制度装置である。そこで、次の4つの観点からの考察を通じて、「われわれの政府」づくりを考えていく。第1に、国と地方の政府間行財政関係について、類型モデルを参考にしつつ、諸国間での制度比較を行い、わが国の地方自治が世界の中で比類のないものであることを明らかにする。第2に、地方分権改革によって生まれた地方自治制度の基本構造を、旧制度との相違を踏まえて解説することで、団体自治が向上されたことを確認していく。第3に、地方行財政のテキストにおいて、従来見落とされがちな財政分析の視点および政策過程という財政学と行政学の領域を加えることで、総合的な理解を促していく。そして、第4に、「われわれの政府」づくりにとって不可欠な参加と協働を前提に、地域社会および住民と自治体との関係ならびに自治体の民主統制のあり方を明らかにする。</p>			

科目名	児童福祉論	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	加藤俊二		
<p>【概要】 少子高齢化社会のなかで、エンゼルプランの策定、児童福祉法の改正など従来の制度・政策では把握しきれないほど児童と家庭を取り巻く環境は変化してきている。このような社会的背景のなかで、現代社会における児童福祉の理念はどうあるべきか考えていくとともに、一方で児童虐待の増加など現代社会のひずみの中におかれている児童の現状などの理解を深める。また、児童への相談援助活動の実際を通じて、児童福祉ニーズの把握に努め、具体的な児童福祉の在り方を考えていく。</p>			

科目名	開発協力	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	雨森孝悦		
<p>【概要】 開発援助が本格的に開始されてから40年以上たった現在、これまでの援助を振り返るとともに、援助の現状および21世紀における開発協力のあり方について学習するための素材を提供する。開発協力の仕組みや実態はかなり複雑なので、基本をしっかりと押さえること、さらに知識を深めるために的を射た問いを發すること、の2点に留意する。開発学概論と内容的な重複をできるだけ避けつつ、初心者にもわかりやすい科目とする。</p>			

科目名	国際福祉	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	萩原康生		
<p>【概要】 近年、グローバリゼーションという言葉が頻繁に使われる。これは、従来の国民国家の枠を超えて人や物や情報が自由自在に世界を駆け巡る状況を表す言葉である。政策としての社会福祉及び実践としての社会福祉も、このグローバリゼーションの流れの中で考えられなければならない状況となっている。本科目では、このグローバリゼーションをキー・ワードとして、その背景及び社会福祉問題への影響を中心に学習する。</p>			

科目名	環境と開発	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	4単位	科目の種類	放送授業・テキスト併修科目
担当教員	斎藤千宏		
<p>【備考】</p> <p>この科目は CD-ROM 教材を使用するため、パソコンに CD-ROM 再生装置が必要です。 CD-ROM は、Windows および Macintosh パソコンに対応しています。 また、ソフトウェアとして以下のものがが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Real Player 8.0 以上（インターネット上から無料でダウンロードすることができます） ・ Web ブラウザ Microsoft Internet Explorer 5 以降（5.5 SP1 を除く）、または Netscape Navigator 4.5 以降 <p>○使用するパソコンの動作環境 <Windows パソコンの場合> OS：Microsoft Windows98, Me, 2000, Windows NT 4.0 日本語版, Windows XP、CPU：Pentium 150MHz 以上（200MHz 以上を推奨）、ハードディスク：必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に 100 MB 以上の空き容量が必要、メモリ：32 MB 以上、CD-ROM ドライブ（=CD-ROM 再生装置）：4 倍速以上、モニタ：画面解像度 640×480 以上、その他：音源機能（スピーカー等）</p> <p><Macintosh パソコンの場合> OS：Mac OS 8.6 以上（Mac OS X の場合は、Classic 環境：Mac OS 9 互換モードに限る、Mac OS 9 ネイティブモードを推奨。）、CPU：Power PC 搭載機種（クロック周波数 233 MHz 以上。Power PC G3 以上を推奨）、ハードディスク：必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に 100 MB 以上の空き容量が必要、メモリ：64 MB 以上 CD-ROM ドライブ（=CD-ROM 再生装置）：4 倍速以上、モニタ：画面解像度 640×480 以上、その他：音源機能（スピーカー等）</p> <p>※上記のパソコン動作環境は、この条件に該当するすべての機種での動作を保証するものではありません。 ※本文中の製品名、会社名は、すべて関係会社の商標または登録商標です。</p> <p>【概要】 最近の地域福祉の諸課題としてクローズアップされている、介護保険制度と介護予防・地域自立生活支援等の地域福祉システムづくり、社会福祉法と地域福祉計画等を、現代の生活問題との関連でとりあげながら、その問題解決のための考え方や新たな開発の方法を提示することに努める。とくに、地方分権化・社会サービス等の資源供給・コミュニティワーク・住民参加の視点から、今日の社会変動（経済・地域社会・家族関係）を視野に入れた地域福祉の体系と展開の方法を検討する。</p>			

科目名	地域環境計画	科目群	専門科目（コミュニティマネジメント・国際協力分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	阿蘇裕矢		
<p>【概要】 人間の生活と環境について考察し、その調和を図っていくための方策について論ずる。環境保全の枠内で開発を考え、生活空間のさまざまなレベルで、自然の保全や美しい街並みをつくるというアメニティを追及することが環境計画の目的であることを学ぶ。同時に、福祉や文化が向上するように総合化されていることが重要であり、なによりも住民たちが生き生きとしていることである。環境計画には体系づけられた方法はないことから、事例をまじえながらこれからの環境計画のあるべき姿を考察する。</p>			

科目名	福祉社会システム論	科目群	専門科目（医療・福祉マネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	訓覇法子		
<p>【概要】 講義の目的とレベルは二つである。1) 世界先進国における社会政策の国別による分類（モデル）を軸にして、国際比較研究的視点から日本の福祉社会システムを社会的に考察するとともに、方法論的に分析する。2) 高齢者人口の増加により、世界の先進国が高齢者社会に直面する現在、福祉国家・社会システム分析において介護国家・介護社会というあらたな概念が必要とされる。したがって、介護社会としての日本の社会システムの現状分析を課題として、国際比較研究的視点から有意義と思われる概念や理論の考察を行なう。</p>			

科目名	社会保障論	科目群	専門科目(医療・福祉マネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	李忻		

【概要】 21世紀を迎えた今、社会保障は大きな転換点になっている。低成長経済への移行、少子高齢化による人口の減少という大きな変化の中で、社会保障が国民の生活を支える仕組み、社会保障の機能と役割について学んでいく。具体的には、社会保障の理念、概念、範囲、役割、社会保障を構成する各制度の目的、対象、給付内容及び財源の概要などについて学び、理解を深める。さらに、年金制度・医療保険制度・介護保険制度などの改革と現状、民間保険による公的保障の補完、社会保障運営の体制とマンパワーについても検討し、理解を深める。

科目名	福祉計画論	科目群	専門科目(医療・福祉マネジメント分野)
単位数	2単位	科目の種類	放送授業・テキスト併修科目
担当教員	高橋絃一		

【備考】

この科目は CD-ROM 教材を使用するため、パソコンに CD-ROM 再生装置が必要です。

CD-ROM は、Windows および Macintosh パソコンに対応しています。

また、ソフトウェアとして次のものがが必要です。

- ・ Microsoft Excel : 【Windows 版の場合】 Microsoft Excel 97 以上
【Macintosh 版の場合】 Microsoft Excel 98 Macintosh Edition 以上
- ・ Web ブラウザ Microsoft Internet Explorer 5 以降 (5.5 SP1 を除く)、または Netscape Navigator 4.5 以降

○使用するパソコンの動作環境

<Windows パソコンの場合>

OS : Microsoft Windows 98, Me, 2000, Windows NT 4.0 日本語版, Windows XP、CPU : Pentium 150 MHz 以上 (166 MHz 以上を推奨)、メモリ : 32 MB 以上、ハードディスク : 必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に 100 MB 以上の空き容量が必要、CD-ROM ドライブ (=CD-ROM 再生装置) : 4 倍速以上、モニタ : 画面解像度 640×480 以上、その他 : 音源機能 (スピーカー等)

<Macintosh パソコンの場合>

OS : Mac OS 8.6 以上 (Mac OS X の場合は、Classic 環境 : Mac OS 9 互換モードに限る、Mac OS 9 ネイティブモードを推奨。)、CPU : Power PC 搭載機種 (クロック周波数 120 MHz 以上、Power PC G3 以上を推奨)、メモリ : 64 MB 以上、ハードディスク : 必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に 100 MB 以上の空き容量が必要、CD-ROM ドライブ (=CD-ROM 再生装置) : 4 倍速以上、モニタ : 画面解像度 640×480 以上、その他 : 音源機能 (スピーカー等)

※上記のパソコン動作環境は、この条件に該当するすべての機種での動作を保証するものではありません。

※文中の製品名、会社名は、すべて関係会社の商標または登録商標です。

【概要】 少子高齢化という急速な人口構造の変化は、21世紀の生活設計に大きな影響を与えている。国も地方自治体も財政赤字にあえいでいる。この状況のもとで、福祉資源を適正に効率的に使用するためには、「福祉計画」が欠かせない。「福祉計画」には、老人保健福祉計画・障害者プラン、エンゼルプラン、介護保険事業計画がある。「福祉計画」には、国としての計画および都道府県・市区町村の計画があり相互に密接に連動している。「福祉計画」策定の際の最初の作業は、要介護高齢者数、障害者数、児童数を予測し、必要な保健・医療・福祉需要を見込むことである。次に、この需要に対して、地域における公的サービス・NPO・一般企業などによる供給量を見込む必要がある。この他、「福祉計画」策定への住民・職員参加の問題、財政問題、上位計画との調整、「福祉計画」実施過程の点検、「福祉計画」実施後の検証と課題、次期「福祉計画」策定などについても学習する。

科目名	障害者福祉論	科目群	専門科目(医療・福祉マネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	吉田直美		

【概要】 障害の概念や障害観・障害者観の社会的・歴史的背景を踏まえながら、その変遷を概観し、障害者福祉の理念や基本的な考え方について学ぶ。対象としての「障害者」の拡大、法体系の変遷と制度改革による障害者福祉施策の変遷の根拠に流れる「障害(障害者)理解」の変化と、それに基づく具体的な福祉サービスの現状・リハビリテーション・社会参加、雇用や教育を含めた関連施策、そしてそういったサービス提供を担う組織や専門職の援助活動について論じる。また、近年の障害者福祉の国際動向・わが国の障害者運動(当事者運動)の広がりにも目をむけ、障害者福祉の今後のあり方について検討する。

科目名	医療経済学	科目群	専門科目(医療・福祉マネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	放送授業・テキスト併修科目
担当教員	柿原浩明		

【備考】

この科目はCD-ROM教材を使用するため、パソコンにCD-ROM再生装置が必要です。

CD-ROMは、WindowsおよびMacintoshパソコンに対応しています。

また、ソフトウェアとして以下のものがが必要です。

- ・RealPlayer 8.0以上(インターネット上から無料でダウンロードすることができます)
- ・Webブラウザ Microsoft Internet Explorer 5以降(5.5 SP1を除く)、またはNetscape Navigator 4.5以降

○使用するパソコンの動作環境

<Windowsパソコンの場合>

OS: Microsoft Windows 98, Me, 2000, Windows NT 4.0 日本語版, Windows XP、CPU: Pentium 150MHz以上(200MHz以上を推奨)、ハードディスク: 必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に100MB以上の空き容量が必要、メモリ: 32MB以上、CD-ROMドライブ(=CD-ROM再生装置): 4倍速以上、モニタ: 画面解像度640×480以上、その他: 音源機能(スピーカー等)

<Macintoshパソコンの場合>

OS: Mac OS 8.6以上(Mac OS Xの場合は、Classic環境: Mac OS 9互換モードに限る、Mac OS 9ネイティブモードを推奨。)、CPU: Power PC搭載機種(クロック周波数233MHz以上。Power PC G3以上を推奨)、ハードディスク: 必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に100MB以上の空き容量が必要、メモリ: 64MB以上CD-ROMドライブ(=CD-ROM再生装置): 4倍速以上、モニタ: 画面解像度640×480以上、その他: 音源機能(スピーカー等)

※上記のパソコン動作環境は、この条件に該当するすべての機種での動作を保証するものではありません。

※本文中の製品名、会社名は、すべて関係会社の商標または登録商標です。

【概要】 少子・高齢社会日本は、保健医療システムの転換期にある。医療政策の観点からすると、21世紀にむかい医療保険財政が厳しさをくわえるなかで「効率」かつ「公正」な医療供給システムを、どのようにして構築していくかが問われている。また、医療の従事者や経営者の視点でみるならば、医療保険システムの変革期は新たなビジネス・チャンスをつかむ好機でもある。本講では、希少資源の効率的な配分を重視する経済学の視点から、医療施設の供給行動、家計の医療需要行動、および保険者の役割について解説・評価する。また、「効率」かつ「公正」な医療サービス供給を実現するのに必要な政策について論じる。

科目名	医療政策論	科目群	専門科目(医療・福祉マネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	李忻		

【概要】 わが国の医療制度は高齢社会を迎えて、大きな転換期にある。「いつでも、どこでも、誰でもが安心して医療をうけられる」という目標の実現が、高齢化と低成長経済の下で困難となっているからである。医療サービス自体もかつての感染症時代から成人病・生活習慣病へと推移する中で、公平と効率の観点から医療制度に関わる「人」「物」「金」のすべてにおいて、その改革が迫られている。臓器移植に象徴される高度先進医療への大きな期待とともに、高齢者の長期ケアのための医療と福祉を接合した介護保険制度の創設など、患者の自己決定やQOL(生活の質)の向上などの新しい動きをふまえて、医療政策のあり方は国民の健康の維持と増進に大きく影響している。本講義では、戦後の医療政策の展開と今後の課題・方向について学んでいく。

科目名	医療福祉経営論	科目群	専門科目(医療・福祉マネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	野口一重		

【概要】 将来、医療福祉関係の指導・管理的役割に就くことを目標とし、医療福祉に関する広範な知識と管理的視野を育成するために、施設や組織の経営および制度の運営についての理論と現状について学ぶ。具体的には、1. 我が国の制度について、各種の法律の下に存在する公的保険制度・DRG/PPS・DPC等の先進的な知識を含む様々な報酬制度、2. 施設については各種経営主体と形態・施設内外を巡る諸問題とマネジメントの基本的な方法などである。また、各種用語の定義や国際医療福祉比較などの基本的知識についても学ぶ。

科目名	非営利マーケティング論	科目群	専門科目(医療・福祉マネジメント分野)
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	井上崇通		

【概要】 非営利マーケティングとは、主として非営利組織に一般企業のマーケティングの戦略および手法の視点を取り入れ、各非営利組織独自のマネジメント活動に役立てることを意図するものである。しかし、非営利組織は一般企業とは当然異なるものであり、非営利組織のなかでもその特性などによりマーケティングの戦略および手法の取り扱いには異なる。特に、講義では、そうした点に鑑み、各非営利組織の分類から始め、各々に適するマーケティングの戦略および手法、非営利組織を巡る動向を論じていく。

科目名	非営利組織会計	科目群	専門科目（医療・福祉マネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	野村秀和		
<p>【概要】 現代社会では営利企業とは異なった民間非営利領域での事業活動が重要となっているが、そこでの管理や会計が十分に確立されているわけではない。企業会計は営利事業の経営成績を測定することを主たる課題としてきたが、このような企業会計の測定とディスクロージャーを土台としながら、非営利事業の特質を反映する会計の構造と特徴、およびそのあり方を、社会福祉法人会計や協同組合会計などを事例として論じる。</p>			

科目名	高齢者福祉論	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	野口典子		
<p>【概要】 本講義の目的は、21世紀少子・高齢社会の現状分析を通して、新たな社会システム構築を推進するための方法と方策について学ぶことである。現代の高齢者が辿った時代の理解、高齢社会の理解と問題の所在を明確にする。ついて高齢者福祉制度のあゆみの理解にたつて、法制度ならびに各施策の具体的内容の理解を行う。さらに、高齢者福祉実践の基本的理念と具体的援助方法の理解を踏まえ、今後の高齢者福祉の方向性について理解を深める。</p>			

科目名	介護福祉論	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	川嶋玲子		
<p>【概要】 介護の歴史的展開を踏まえた上で、1. 介護の概念と枠組み、2. 介護の専門性とは何か、3. 生活の視点にたった要介護者のニーズ理解、4. 安全・安楽・快適を原則とした介護技術の基本、5. より良い介護関係維持のために必要な援助技術と他職種との連携の重要性、6. 介護政策及び公的介護保険におけるケアマネジメントに関する基本的な事項、について取り上げていく。生活の視点に立った実践レベルから政策レベルまで、事例等を紹介しながら、理解を深めていく。</p>			

科目名	高齢者の生理	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	久保田競		
<p>【概要】 我々の身体は、細胞から構成されており、我々が地球環境で生活し、生存する時には、我々の身体は、統合体として働いて、環境へ適応している。そして、脳が、身体の働きを制御している。まず、脳と身体の働きを勉強する。ついで、生まれてから死ぬまでに、加齢とともに、脳と身体の働きがどのように変わるかを勉強する。ついで、以下の質問に答えられるよう、最近の生理学の研究成果からの講義をする。加齢とともに、細胞の働きが低下するが（老化）、何故だろうか。脳細胞、筋肉細胞など、異なった働きをする細胞で、老化はどう違っているのだろうか。老化のメカニズムは何だろうか。生活の質は、加齢とともにどう変わるのだろうか。遺伝と老化はどう関係しているのだろうか。我々が死ぬとき、脳と身体の働きは、どのように変わっていくのだろうか。我々の寿命を決めている因子と、それを延ばす方法について。加齢とともに増える病気で、脳と身体がどう働いているだろうか。</p>			

科目名	福祉文化論	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	小椋喜一郎		
<p>【概要】 社会福祉の分野で、文化という言葉の定義は不十分である。しかしながら、文化を生活としてとらえるならば、介護保険法によって医療と福祉が同じ法体系の中に把握されようとしているとき、我が国における福祉文化の今をどう読み解くかの課題は大きい。ここでは歴史学を初めとして民俗学などさまざまな人文科学分野の成果を取り入れながら、社会福祉の分野における文化とは何か考えていく。また、近年施設の生活の中で、利用者と若い職員とのコミュニケーションのギャップが生まれてきている。このような現状のなかに、福祉文化を介在させることで、両者のギャップの解消を図ることも併せて意図している。</p>			

科目名	健康と生涯スポーツ	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	放送授業・テキスト併修科目
担当教員	松井健		
<p>【備考】 この科目はCD-ROM教材を使用するため、パソコンにCD-ROM再生装置が必要です。 CD-ROMは、WindowsおよびMacintoshパソコンに対応しています。 また、ソフトウェアとして以下のものがが必要です。 ・Real Player 8.0以上（インターネット上から無料でダウンロードすることができます） ・Webブラウザ Microsoft Internet Explorer 5以降（5.5 SP1を除く）、またはNetscape Navigator 4.5以降</p> <p>○使用するパソコンの動作環境 <Windowsパソコンの場合> OS：Microsoft Windows 98, Me, 2000, Windows NT 4.0 日本語版, Windows XP、CPU：Pentium 150MHz以上（200MHz以上を推奨）、ハードディスク：必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に100MB以上の空き容量が必要、メモリ：32MB以上、CD-ROMドライブ（＝CD-ROM再生装置）：4倍速以上、モニター：画面解像度640×480以上、その他：音源機能（スピーカー等） <Macintoshパソコンの場合> OS：Mac OS 8.6以上（Mac OS Xの場合は、Classic環境：Mac OS 9互換モードに限る、Mac OS 9ネイティブモードを推奨。）、CPU：Power PC搭載機種（クロック周波数233MHz以上、Power PC G3以上を推奨）、ハードディスク：必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に100MB以上の空き容量が必要、メモリ：64MB以上CD-ROMドライブ（＝CD-ROM再生装置）：4倍速以上、モニター：画面解像度640×480以上、その他：音源機能（スピーカー等）</p> <p>※上記のパソコン動作環境は、この条件に該当するすべての機種での動作を保証するものではありません。本文中の製品名、会社名は、すべて関係会社の商標または登録商標です。</p>			
<p>【概要】 少子高齢化社会、高度情報化・自動化社会にあって健康とスポーツの役割は大きい。生涯にわたる心身の健康について、健康・スポーツ科学や体力科学の基礎的知見を基礎にライフサイクルと関連して学習する。特に健康の維持増進に果たすスポーツや身体活動の役割について実践的課題に引き付けて深める。また、障害を持つ人々のスポーツへの取り組みとその効果についても言及する。この学習で獲得した知識と実践能力を生涯を通して活用し、また、中には職業での専門的能力として生かす事を目指す。この科目は、テキストとCD-ROM教材を併用する新しい方法での講義である。</p>			

科目名	高齢者の心理	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	大島貞夫		
<p>【概要】 現代、日本及び世界諸国は高齢者の諸問題に直面している。一つは、四十代から始まる能力の低下の諸問題、二つには、老化が進んで来た場合の対応に別けて考えてみる必要がある。これらの説明方法としては、生理心理学、臨床心理学、社会心理学の知識、技術を駆使して解決する創造性が当然必要とされる。人生全体を考えると、健常者、病者の成熟過程の中で役割をいかに遂行するか、さらにはいかに居場所に安定させるかということもこの講義と研究の対象となる。</p>			

科目名	社会福祉援助技術論	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	8単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	加藤俊二、平野隆之		
<p>【概要】 社会福祉援助技術は、直接援助技術の分野である個別援助技術と集団援助技術によって、日々第一線で利用者を援助する学問として発展してきたが、近年間接援助技術の分野で、地域援助技術のみならず社会福祉調査法・社会福祉運営管理・社会活動法・社会計画法などの後方支援とも言うべき分野も大切になってきている。また、介護保険法の居宅介護支援、施設サービス計画の展開過程を理解する上でも社会福祉援助技術が果たす役割は大きい。本講は、対人援助に必要な人と人との信頼関係の築き方、コミュニケーションなど社会福祉の基本的な技術の習得とともに具体的事例に基づきながら実践の学問として応用できるように講義を進めていく。（第1分冊）対人援助技術を中心に、直接援助技術の分野である個別援助技術と集団援助技術について具体的事例に基づきながら、基本的な技術の習得に関する指導を分担する。（第2分冊）地域援助技術を中心に、地域福祉を志向する社会福祉援助技術を体系的に講義する。</p>			

科目名	メンタルヘルスとライフサイクル	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	田原孝		
<p>【概要】メンタルヘルスは、心の健康とよばれている。現代の家庭・学校の崩壊、職場や社会の対人関係、社会的規範の喪失などは、個人・家族・学校・職場・地域において、対処不能なストレスを生み出し、非及び反社会的な行動として現われる。本講義は、メンタルヘルスを「カオス・複雑系理論」の実証的な成果である「ホメオダイナミクス」の視点から論ずると共に、胎生期～終末期までのライフサイクルにそった、メンタルヘルスのあり方、リスク因子・対応などを臨床例をふまえて検討する。</p>			

科目名	シルバーファイナンス	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	4単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	安宅川佳之		
<p>【概要】高齢化社会における家計の収支の動向を明らかにし、高齢化社会の資産蓄積を支える年金・保険・投資信託、資金調達面ではリバース・モーゲジなどのシステムについて講じる。低金利下で自己責任原則による資産運用が個人にも求められており、アクティブな高齢者も増加する方向にある。格付制度や、株式・債券・外国証券を含むポートフォリオの運用基礎理論を、特にリスク・マネージメントに重点を置き、例題学習でマスターさせる。</p>			

科目名	生涯学習論	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	那須野隆一		
<p>【概要】生涯学習は、学習機会としては「生涯にわたる学習」（生涯継続学習）であり、学習目的としては「生涯のための学習」（生涯設計学習）である、という観点を重視する。その場合、生涯継続学習の基調は、人びとが生涯という時間を共有することの重要性、つまり世代共生の意義を教授することであり、生涯設計学習の基調は、人びとが生涯という空間を共有することの重要性、つまり地域共創の意義を教授することである。以上、世代共生と地域共創を中心に生涯学習論を展開する。</p>			

科目名	長寿社会論	科目群	専門科目（ヘルスケアとライフマネジメント分野）
単位数	2単位	科目の種類	テキスト科目
担当教員	金子勇		
<p>【概要】本講義では、日本を中心としつつ先進諸国における長寿社会の構造と機能を解明することを目的とする。具体的には長寿社会を長寿化と少子化の両面から把握し、その原因、現状、対策を明らかにする。とりわけ長寿社会における個別分野としての介護保険、家族、高齢者のライフスタイル、NPO、地域社会、企業活動などについて、それぞれを関連させながら論じる。</p>			

科目名	社会福祉援助技術演習	科目群	資格科目	
単位数	4単位	学年配当	3年	
担当教員	小椋喜一郎	科目の種類	テキスト・スクーリング併修科目	
<p>【備考】 この科目は CD-ROM 教材を使用するため、パソコンに CD-ROM 再生装置が必要です。 CD-ROM は、Windows および Macintosh パソコンに対応しています。 また、ソフトウェアとして以下のものがが必要です。 ・ Real Player 8.0 以上（インターネット上から無料でダウンロードすることができます） ・ Web ブラウザ Microsoft Internet Explorer 5 以降（5.5 SP1 を除く）、または Netscape Navigator 4.5 以降</p> <p>○使用するパソコンの動作環境 <Windows パソコンの場合> OS：Microsoft Windows98, Me, 2000, Windows NT 4.0 日本語版, Windows XP、CPU：Pentium 150MHz 以上（200MHz 以上を推奨）、ハードディスク：必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に 100 MB 以上の空き容量が必要、メモリ：32 MB 以上、CD-ROM ドライブ（=CD-ROM 再生装置）：4 倍速以上、モニタ：画面解像度 640×480 以上、その他：音源機能（スピーカー等） <Macintosh パソコンの場合> OS：Mac OS 8.6 以上（Mac OS X の場合は、Classic 環境：Mac OS 9 互換モードに限る、Mac OS 9 ネイティブモードを推奨。）、CPU：Power PC 搭載機種（クロック周波数 233 MHz 以上、Power PC G3 以上を推奨）、ハードディスク：必要なソフトをインストール後、ソフト起動時に 100MB 以上の空き容量が必要、メモリ：32MB、CD-ROM ドライブ（=CD-ROM 再生装置）：4 倍速以上、モニタ：画面解像度 640×480 以上、その他：音源機能（スピーカー等）</p> <p>※上記のパソコン動作環境は、この条件に該当する全ての機種での動作を保障するものではありません。 ※本文中の製品名、会社名は、すべての関係会社の商標または登録商標です。</p>				
<p>【概要】 具体的な援助事例を体系的に取りあげるなどして、社会福祉援助技術をその援助課程を含め具体的に理解し、具体的な援助場面を想定した実技指導を実施し、社会福祉援助技術を身に付ける。 本演習の目標は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉の専門援助技術を、具体的な事例や援助場面を想定した実技指導（ロールプレイング等）を中心とする演習形態により、社会福祉援助技術に関する講義及び現場実習と関連させながら、個別指導ならびに集団指導を通してその制度を高めつつ学習する。 2 学生個々人が自分自身で学習し、考え、主体的に行動する態度を涵養する。演習のなかで、具体的に人権尊重、権利擁護、自立支援について理解し、実際に行動できるようにする。さらに、在宅での生活支援も視野に入れて理解する。 				
会場	東京	本学		岡山
日程	2004年5月16日（日）	2004年5月9日（日）	2004年6月6日（日）	2004年5月23日（日）
場所	タイム 24 ビル （東京都江東区青梅 2-45）	日本福祉大学美浜キャンパス （愛知県知多郡美浜町奥田）		岡山コンベンションセンター （岡山市駅元町 14-1）
最寄駅	ゆりかもめ 「テレコムセンター」駅 （徒歩 2 分）	名鉄知多新線「知多奥田」駅（徒歩 5 分）		J R 「岡山」駅 （西口より徒歩 3 分）
時間帯 内容	第 1 講 09：00～10：10 専門的援助の基本的態度・基礎的知識 第 2 講 10：15～11：25 援助技術の基本 1 第 3 講 11：30～12：40 援助技術の基本 2 第 4 講 13：30～14：40 援助技術の基本 3 第 5 講 14：45～15：55 援助技術の基本 4 第 6 講 16：00～17：10 事例研究			
<p>【履修上の注意】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉援助技術演習等履修者選考試験の合格者のみ履修できる。 2 評価はスクーリングの出席状況、添削課題及び科目修了試験の成績を勘案し評価する。なお、スクーリングを 3 講以上欠席した場合、あるいは所定の添削課題を提出しない場合は科目修了試験を受験できない。 3 添削課題及び科目修了試験はレポートにより行なう。 4 成績評価の基準は合格（G）は 100～60 点、不合格（D）は 59 点以下とする。 				

科目名	社会福祉援助技術現場実習指導		科目群	資格科目
単位数	1単位		学年配当	3年
担当教員	吉田直美		科目の種類	テキスト・スクーリング併修科目
<p>【概要】 実習前に実習生としてふさわしい基礎的な知識、援助技術及び態度を身に付け、実習の目標や意義について理解する。実習計画書や実習日誌の作成指導を行なう。</p> <p>本科目の目標は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉援助技術現場実習の意義について理解する。 2 社会福祉援助技術現場実習を通じて、大学で学んだ専門知識、専門援助技術及び関連知識の内容の理解を深める。 3 実践的な技術等を実際に活用し、相談援助業務に必要な資質・能力・技術を習得する。 4 福祉に関する相談援助の専門職としての自覚を促し、専門職として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得できるようにする。 				
会場	東京	本学		岡山
日程	2004年5月15日(土)	2004年5月8日(土)	2004年6月5日(土)	2004年5月22日(土)
場所	タイム24ビル (東京都江東区青梅2-45)	日本福祉大学美浜キャンパス (愛知県知多郡美浜町奥田)		岡山コンベンションセンター (岡山市駅元町14-1)
最寄駅	ゆりかもめ 「テレコムセンター」駅 (徒歩2分)	名鉄知多新線「知多奥田」駅(徒歩5分)		JR「岡山」駅 (西口より徒歩3分)
時間帯内容	第1講 13:00~14:10 第2講 14:20~15:30 第3講 15:40~16:50	実習オリエンテーション・実習中の基本的態度 視聴覚学習(実習の実際)・実習日誌の作成 実習計画書及び実習報告書の作成		
<p>【履修上の注意】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉援助技術演習等履修者選考試験の合格者のみ履修できる。 2 社会福祉援助技術現場実習を併せて履修すること。 3 スクーリングを2講以上欠席した場合は不合格となる。また社会福祉援助技術現場実習を履修できない。 4 科目修了試験としてレポートを課す。 5 評価はスクーリングの出席状況、科目修了試験の成績を勘案し評価する 6 成績評価の基準は合格(G)は100~60点、不合格(D)は59点以下とする。 				

科目名	社会福祉援助技術現場実習		科目群	資格科目
単位数	4単位		学年配当	3年
担当教員	小椋喜一郎		科目の種類	実習科目
<p>【概要】 実習施設において4週間(24日・180時間以上)の配属実習を行なう。実習日誌等の実習記録を作成し、実習終了後に実習記録及び実習報告書(レポート)を提出する。実習の目標は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 現場体験を通して社会福祉専門職(社会福祉士)として仕事をするうえで必要な「専門知識」、「専門援助技術」及び「関連知識」の内容の理解を深める。 2 「専門知識」、「専門援助技術」及び「関連知識」を実際に活用し、相談援助業務に必要な資質・能力・技術を習得する。 3 職業倫理を身につけ、福祉専門職としての自覚にもとづいた行動ができるようにする。 4 具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を涵養する。 5 関連分野の専門職との連携のあり方及びその具体的内容を理解する。 				
<p>【履修上の注意】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉援助技術演習等履修者選考試験の合格者のみ履修できる。 2 社会福祉援助技術演習及び社会福祉援助技術現場実習指導を併せて履修すること。 3 実習記録(実習日誌、実習報告書等)及び実習先の評価などを勘案し評価する。なお、実習記録を提出しない場合は評価できない。 4 不合格の場合、再履修は原則認められない。 5 成績評価の基準は合格(G)は100~60点、不合格(D)は59点以下とする。 				

(2) スクーリング科目

【2004年度スクーリング会場】

会場	東京	東京
場所	タイム 24 ビル 東京都江東区青海 2-45	オリンピックセンター 東京都渋谷区代々木神園町 3-1
最寄駅	ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車、徒歩 2 分 * ゆりかもめ JR「新橋」駅～「テレコムセンター」 駅、所要時間約 18 分	小田急線 参宮橋駅下車 徒歩 7 分 地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩 10 分〈代々木公園方面出口〉 京王バス 新宿駅西口 (16 番) より 渋谷駅西口 (14 番) より〈代々木 5 丁目下車〉
開講科目	総合セッション	総合セッション

会場	本学	岡山
場所	日本福祉大学 愛知県知多郡美浜町奥田	岡山コンベンションセンター 岡山市元町 14-1
最寄駅	名鉄・知多新線「知多奥田」駅下車、徒歩 5 分	JR 岡山駅西口より徒歩 3 分
開講科目	総合セッション 経営開発序論、フォローアップセッション I・II、 事例研究 I B・II B・III B・IV	総合セッション

会場	名古屋	大阪
場所	名古屋国際会議場 名古屋市熱田区西町 1-1	大阪国際会議場 大阪市北区中之島 5-3-51
最寄駅	地下鉄名城線「日比野」駅・「西高蔵」駅下車、 徒歩 5 分	JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪市バス (53 系統 船 津橋行) または (55 系統 鶴町四行) で約 15 分「堂島大橋」バス停 下車、JR 大阪環状線「福島駅」、JR 東西線「新福島駅」(2 番出 口)、阪神電鉄「福島駅」、大阪市営地下鉄(中央線・千日前線) 「阿波座」(中央線 1 号出口・千日前線 9 号出口) 上記各駅よりそれぞれ徒歩約 10 分
開講科目	総合セッション	総合セッション

会場	福岡
場所	福岡県中小企業振興センター 福岡市博多区吉塚本町 9-15
最寄駅	〈天神から〉西鉄バス 吉塚営業所行き (約 15 分) 地下鉄空港線 馬出九大病院前駅下車 〈博多駅から〉JR 鹿児島本線 吉塚駅下車 東口 よりすぐ
開講科目	総合セッション

※上記は予定であり、都合により変更されることがあります。

【スクーリング授業時間帯】

1 日目	
第 1 講	9:00～10:10
第 2 講	10:15～11:25
第 3 講	11:30～12:40
第 4 講	13:30～14:40
第 5 講	14:45～15:55
第 6 講	16:00～17:10
第 7 講	17:15～18:25
第 8 講	18:30～19:40
2 日目	
第 9 講	9:00～10:10
第 10 講	10:15～11:25
第 11 講	11:30～12:40
第 12 講	13:30～14:40
第 13 講	14:45～15:55
第 14 講	16:00～17:10
第 15 講	17:15～18:25

※スクーリング科目の当日のスケジュールと内容は変更されることがあります。また事前課題が課せられる場合があります。これらは入学後に「NFU オンライン」でお知らせします。(スクーリング科目のみ履修の科目履修生の方には別途、郵送でお知らせします。)

科目名	経営開発序論	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	通信教育課程の導入教育として、経営開発とは何かを明らかにし、経営開発を学ぶうえでの課題や方法について論ずる。講義を通じ、経営開発学習の全体の見取図を与え、知識の追求、問題解決の探求、資格に取得等々に向けての学習意欲を喚起する。		
会場	本学	教員	余語トシヒロ
日程	2004年5月29～30日（土・日）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
内 容			
第1講	開講式、オリエンテーション		
第2講	全体講義（1）		
第3講	全体講義（2）		
第4講	講義（ビジネスマネジメント、ヘルスケアとライフマネジメント、コミュニティ・国際協力マネジメント、医療・福祉マネジメントの4分野に分けて実施する）		
第5講			
第6講			
第7講			
第8講	質疑応答・意見交換		
第9講	講義（経済・経営概論、地域・開発概論、医療・福祉概論を各1講ずつ行う）		
第10講			
第11講			
第12講	講義（経済・経営概論、地域・開発概論、医療・福祉概論に分けて実施）		
第13講			
第14講			
第15講	科目修了試験（または試験に相当する筆記レポート作成）		

科目名	総合セッションⅠA（経済・経営概論）	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>経済・経営領域、地域・開発領域、医療・福祉領域の3領域について、学習意欲を高めるための導入教育を行うとともに、各分野の科目群についての学習内容の概要と体系を明らかにし、学習の方向づけ・動機づけがなされる。3領域それぞれの基本事項をおさえつつ、本課程で学ぶ際の要点的項目について、具体的事例を織り込みつつ、講義する。</p> <p>経済・社会、産業組織および企業経営の基礎的な事項を押えつつ、21世紀の経済・社会をにう社会貢献型企業の経営開発を把握する枠組みを学ぶことにより、新たなビジネスマネジメントの学習に取り組むための方向づけを行う。高齢社会の経済、環境と社会会計、サービスと顧客満足などといった問題を取り上げ、具体的な事例を織り込みながら討議を行い、それぞれの問題領域での諸課題を的確に理解できるように指導する。</p>		
会場	東京	教員	安宅川佳之
日程	2004年7月17日～18日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	グローバル市場主義		
会場	大阪	教員	小木紀親
日程	2004年8月18日～19日（水・木）		
場所	大阪市北区中之島5-3-51（大阪国際会議場）		
テーマ	現代市場及びビジネスの潮流と賢い消費者		
会場	福岡	教員	新谷司
日程	2004年10月2日～3日（土・日）		
場所	福岡市博多区吉塚本町9-15（福岡県中小企業振興センター）		
テーマ	マクドナルド化する企業・社会とコスト削減を考える		
会場	名古屋	教員	新谷司
日程	2004年11月6日～7日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	マクドナルド化する企業・社会とコスト削減を考える		

科目名	総合セッションⅠB（地域・開発概論）	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>経済・経営領域、地域・開発領域、医療・福祉領域の3領域について、学習意欲を高めるための導入教育を行うとともに、各分野の科目群についての学習内容の概要と体系を明らかにし、学習の方向づけ・動機づけがなされる。3領域それぞれの基本事項をおさえつつ、本課程で学ぶ際の要点的項目について、具体的事例を織り込みつつ、講義する。</p> <p>国内においては福祉、介護、まちづくり、環境保全等の諸課題を、また国際分野においては社会開発、とりわけ貧困緩和や環境保全、人権といった諸課題について理解を深めるとともに、そうした取り組みのマネジメント手法を学ぶ。とりわけ当事者住民自身が、自らの力で資源を動員し、行政サービスや市場メカニズムを活用できる力をつけるプロセスがいかにして可能になるのかを、具体的事例を通して学ぶ。1年次においては総論的な講義に加えて、参加者の問題意識の共有化を図る</p>		
会場	東京	教員	雨森孝悦
日程	2004年6月26日～27日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	参加型開発をめざして		
会場	大阪	教員	斎藤千宏
日程	2004年8月16日～17日（月・火）		
場所	大阪市北区中之島5-3-51（大阪国際会議場）		
テーマ	グローバリゼーションのなかの国際社会開発		
会場	福岡	教員	雨森孝悦
日程	2004年10月9日～10日（土・日）		
場所	福岡市博多区吉塚本町9-15（福岡県中小企業振興センター）		
テーマ	参加型開発をめざして		
会場	名古屋	教員	雨森孝悦
日程	2004年10月30日～31日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	参加型開発をめざして		

科目名	総合セッションI C (医療・福祉概論)	科目群	共通基礎科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>経済・経営領域、地域・開発領域、医療・福祉領域の3領域について、学習意欲を高めるための導入教育を行うとともに、各分野の科目群についての学習内容の概要と体系を明らかにし、学習の方向づけ・動機づけがなされる。3領域それぞれの基本事項をおさえつつ、本課程で学ぶ際の要点の項目について、具体的事例を織り込みつつ、講義する。</p> <p>医療・福祉分野における営利・非営利組織のマネジメントの開発と新産業の創出に関連する基礎的な知識を学ぶ。病院や福祉施設などの非営利組織の経営、介護ビジネスなどの営利組織の経営、それらの比較研究など、ビデオ・雑誌・新聞記事などを材料に、身近に起こっている医療・福祉問題を取り上げ、医療及び福祉に係わる制度・政策だけでなく社会・経済システムという枠組みに関連させて総合的に考える。この学習課程で、各自が関連科目の総合的な位置づけをし、自らの研究課題を発見する契機としてもらいたい。また、医療・福祉現場で働いている受講者の中から、日頃感じている問題意識を発表し討議をしてみたい。</p>		
会場	東京	教員	李忻
日程	2004年6月19日～20日(土・日)		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1(オリンピックセンター)		
テーマ	今日の医療福祉制度と制度改革		
会場	大阪	教員	李忻
日程	2004年8月14日～15日(土・日)		
場所	大阪市北区中之島5-3-51(大阪国際会議場)		
テーマ	今日の医療福祉制度と制度改革		
会場	福岡	教員	田原孝
日程	2004年9月25日～26日(土・日)		
場所	福岡市博多区吉塚本町9-15(福岡県中小企業振興センター)		
テーマ	医療と福祉を統合する視点であなたの体験を自由に展開してください。		
会場	名古屋	教員	李忻
日程	2004年12月18日～19日(土・日)		
場所	名古屋市熱田区西町1-1(名古屋国際会議場)		
テーマ	今日の医療福祉制度と制度改革		

科目名	総合セッションⅡA（ビジネスマネジメント）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における基本的講義をいくつかの事例に基づき行う。専門科目における分野内の各科目の相互連関について、概要を含め、体系的に関連付けを行う。またあらかじめ提出させた学習内容の質問について、適宜答えるとともに、学生の理解度、到達度をチェックする。</p> <p>ビジネスマネジメントの学習領域について、資金、物的資源、人的資源といった3つの柱を体系的に関係づけて理解するとともに、21世紀型経営に挑戦する企業イノベーションをテーマに取り上げ、戦略創出とネットワーク型組織の構築について研究する。産業や企業の動向や展開ばかりでなく、医療・福祉や環境ビジネスといった新分野の具体的な事例研究を通じて、営利と非営利との相互関連や相互浸透についても学んでいく。</p>		
会場	東京	教員	竹下隆
日程	2004年7月24日～25日（土・日）		
場所	東京都江東区青海2-45（タイム24ビル）		
テーマ	変り行く企業社会の構造		
会場	本学	教員	新谷司
日程	2004年8月6日～7日（金・土）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	V字型回復の会計戦略を考える		
会場	岡山	教員	新谷司
日程	2004年8月12日～13日（木・金）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	V字型回復の会計戦略を考える		
会場	名古屋	教員	小木紀親
日程	2004年12月11日～12日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	進化するビジネス・マネジメントと賢い消費者		

科目名	総合セッションⅡB（コミュニティマネジメント・国際協力）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における基本的講義をいくつかの事例に基づき行う。専門科目における分野内の各科目の相互連関について、概要を含め、体系的に関連付けを行う。またあらかじめ提出させた学習内容の質問について、適宜答えるとともに、学生の理解度、到達度をチェックする。</p> <p>一国の経済の中で、医療、福祉、文化、コミュニティ開発、環境といった分野では、NPO（非営利団体）による活動は企業や行政と比較して実際にどの程度の規模を占めているのか、またそのマネジメントはどのようになっているのだろうか。日本のみならず諸外国の代表的なNPOを事例研究しながら、これまで社会経済活動の「アクター」として主流となってきた企業や行政とNPOとの相違点、共通点を明らかにしていく。</p>		
会場	東京	教員	斎藤千宏
日程	2004年7月17日～18日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	環境と開発		
会場	本学	教員	雨森孝悦
日程	2004年8月4日～5日（水・木）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	自分たちでつくる豊かな地域		
会場	岡山	教員	斎藤千宏
日程	2004年8月18日～19日（水・木）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	環境と開発		
会場	名古屋	教員	斎藤千宏
日程	2004年11月6日～7日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	環境と開発		

科目名	総合セッションII C (医療・福祉マネジメント)	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における基本的講義をいくつかの事例に基づき行う。専門科目における分野内の各科目の相互連関について、概要を含め、体系的に関連付けを行う。またあらかじめ提出させた学習内容の質問について、適宜答えるとともに、学生の理解度、到達度をチェックする。</p> <p>医療・福祉マネジメントの開発・創出をめざし、これに直接関連する医療福祉経営、非営利マーケティング、非営利組織会計などだけでなく、密接に関連する医療経済・医療政策、福祉計画、社会保障制度、さらに、背景となっている現代福祉社会システムについて考察し、総合的な枠組みのなかに位置づけ、動的なイメージを描けるようにしたい。その際には、紀要、ビデオ・雑誌・新聞記事などを材料に、身近に起こっている医療・福祉問題を適宜とりあげる。この学習課程の中で、医療・福祉マネジメント関連の諸科学を各自が総合的に理解することによって、各自の学習を方向づけ、研究テーマが発見できるようにしたい。</p>		
会場	東京	教員	李忻
日程	2004年6月26日～27日(土・日)		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1(オリンピックセンター)		
テーマ	今日の医療福祉マネジメントの現状と課題		
会場	本学	教員	李忻
日程	2004年8月2日～3日(月・火)		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田(日本福祉大学)		
テーマ	今日の医療福祉マネジメントの現状と課題		
会場	岡山	教員	吉田直美
日程	2004年8月16日～17日(月・火)		
場所	岡山市元町14-1(岡山コンベンションセンター)		
テーマ	医療と福祉の統合化～情報の共有化と援助の質を考える～		
会場	名古屋	教員	田原孝
日程	2004年10月30日～31日(土・日)		
場所	名古屋市熱田区西町1-1(名古屋国際会議場)		
テーマ	医療と福祉を統合する視点であなたの体験を自由に展開してください。		

科目名	総合セッションII D (ヘルスケアとライフマネジメント)	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における基本的講義をいくつかの事例に基づき行う。専門科目における分野内の各科目の相互連関について、概要を含め、体系的に関連付けを行う。またあらかじめ提出させた学習内容の質問について、適宜答えるとともに、学生の理解度、到達度をチェックする。</p> <p>高齢社会といっても、実は要介護高齢者よりも健康な高齢者が圧倒的に多い。しかし、両者ともに様々なサービスを必要としている。そこで、シニアサービスの展開に必要な基礎的な知識及び技術を学ぶ。その内容としては、21世紀長寿社会の展望、それへ向けての高齢者福祉の動向ならびに社会福祉の方法などの理論・制度の知識と同時に、援助の場面における介護福祉、また、高齢者の生理や心理、生涯スポーツ、生涯学習、シルバーファイナンスなどについて学ぶ。これらは相互に密接に関連しているので、新ライフスタイルとして総合的な枠組みを描いてみたい。そして、各自がこれらを総合的に理解することによって、各自の学習を方向づけ、研究テーマが発見できるようにしたい。</p>		
会場	東京	教員	吉田直美
日程	2004年6月19日～20日(土・日)		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1(オリンピックセンター)		
テーマ	ライフマネジメントについて考える～ライフサイクルとライフコースの視点から～		
会場	本学	教員	吉田直美
日程	2004年7月31日～8月1日(土・日)		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田(日本福祉大学)		
テーマ	ライフマネジメントについて考える～ライフサイクルとライフコースの視点から～		
会場	岡山	教員	吉田直美
日程	2004年8月14日～15日(土・日)		
場所	岡山市元町14-1(岡山コンベンションセンター)		
テーマ	ライフマネジメントについて考える～ライフサイクルとライフコースの視点から～		
会場	名古屋	教員	訓覇法子
日程	2004年12月18日～19日(土・日)		
場所	名古屋市熱田区西町1-1(名古屋国際会議場)		
テーマ	スウェーデンの高齢者の生活保障とケア・システム(日瑞比較を基本的視座とする)		

科目名	総合セッションⅢA（ビジネスマネジメント）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における基本的講義をいくつかの事例に基づき行うとともに、事前に提出させた質問を素材として、具体的事例に則り、展開させていく。また具体的な課題をあらかじめ告知し、ワークショップ的に展開する。また事例研究発表を行うとともに、そこでの各発表内容に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p> <p>21世紀型産業といわれる医療、福祉、環境分野におけるニュービジネスにおける事例研究を中心にして、ベンチャー戦略、企業家精神の発揮、起業支援とファイナンスなど新事業創出に取り組むポイントを学び、ビジネスプランづくりの方法を学習させる。具体的な事例について、事前にいくつか課題を与えて分析や発表させたり、新事業のアイデアからコンセプトづくりにいたる演習を行う。</p>		
会場	東京	教員	新谷司
日程	2004年6月19日～20日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	医療・福祉の経営と会計を考える		
会場	本学	教員	新谷司
日程	2004年7月31日～8月1日（土・日）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	医療・福祉の経営と会計を考える		
会場	岡山	教員	丸山優
日程	2004年8月14日～15日（土・日）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	行政と市民と企業の「福祉ミックス」の展望－医療・社会福祉・住宅・年金を中心として－		
会場	名古屋	教員	新谷司
日程	2004年12月18日～19日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	医療・福祉の経営と会計を考える		

科目名	総合セッションⅢB（コミュニティマネジメント・国際協力）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における基本的講義をいくつかの事例に基づき行うとともに、事前に提出させた質問を素材として、具体的事例に則り、展開させていく。また具体的な課題をあらかじめ告知し、ワークショップ的に展開する。また事例研究発表を行うとともに、そこでの各発表内容に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p> <p>一人一人の福祉を高めることにおいて、中央国家の役割が根本的に問い直される中、近年、世界各地で試みられ始めた地方分権を中心に学ぶ。日本においては、同問題を財政面から考察し、その理念を実現する上での諸課題について認識を深める。またアジア諸国については、社会開発と住民参加の視点から、その現状と将来的な諸課題について考察を深めるとともに、そうした動きを側面から支援している国連や世界銀行といった諸機関の動向についても理解を深める。同分野の研究者・行政官等をゲストに迎え、実践的かつ実務的な、現場に即した問題理解に努める。</p>		
会場	東京	教員	雨森孝悦
日程	2004年7月24日～25日（土・日）		
場所	東京都江東区青海2-45（タイム24ビル）		
テーマ	参加のしくみをつくる		
会場	本学	教員	斎藤千宏
日程	2004年8月6日～7日（金・土）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	社会経済の代替システムを実践する		
会場	岡山	教員	雨森孝悦
日程	2004年8月12日～13日（木・金）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	参加のしくみをつくる		
会場	名古屋	教員	斎藤千宏
日程	2004年12月11日～12日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	社会経済の代替システムを実践する		

科目名	総合セッションⅢC（医療・福祉マネジメント）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における基本的講義をいくつかの事例に基づき行うとともに、事前に提出させた質問を素材として、具体的事例に則り、展開させていく。また具体的な課題をあらかじめ告知し、ワークショップ的に展開する。また事例研究発表を行うとともに、そこでの各発表内容に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p> <p>医療・福祉分野における営利・非営利組織のマネジメントの開発と新産業の創出をめざしたより専門的な知識を学ぶ。介護保険の開始により、病院や福祉施設の非営利組織経営のあり方の根本的な見直しが行われている。介護ビジネスをめざし一般企業の参入も著しい。そこで、これら非営利組織・営利組織の経営およびそれらの比較研究だけでなく、密接に関連する医療経済・医療政策、福祉計画、社会保障制度、さらに、背景となっている現代福祉社会システムについて、具体的事例をもとに、担当教員の専門分野に引きつけた講義を行なう。また、受講者が事例研究等の中間報告の発表を行うとともに、そこでの各発表に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p>		
会場	東京	教員	田原孝
日程	2004年7月17日～18日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	医療と福祉を統合する視点であなたの体験を自由に展開してください。		
会場	本学	教員	訓覇法子
日程	2004年8月4日～5日（水・木）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	スウェーデンの医療・福祉サービス・システムとその運用法（日瑞比較を基本的視座とする）		
会場	岡山	教員	田原孝
日程	2004年8月18日～19日（水・木）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	医療と福祉を統合する視点であなたの体験を自由に展開してください。		
会場	名古屋	教員	高橋絃一
日程	2004年11月6日～11月7日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	現代的生活貧困と21世紀福祉・医療のありかた		

科目名	総合セッションⅢD（ヘルスケアとライフマネジメント）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における基本的講義をいくつかの事例に基づき行うとともに、事前に提出させた質問を素材として、具体的事例に則り、展開させていく。また具体的な課題をあらかじめ告知し、ワークショップ的に展開する。また事例研究発表を行うとともに、そこでの各発表内容に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p> <p>高齢社会といっても、要介護高齢者は15%前後で、85%は健康な高齢者である。ここに巨大なシニア市場が開けている。そこで、シニアサービスの展開に必要とされるより専門的な知識及び技術を学ぶ。21世紀長寿社会の人口動向、それへ向けての高齢者福祉の動向、社会福祉の方法などの理論・制度の専門的知識が必要となる。要介護高齢者に対する介護福祉、援助技術に欠かせない高齢者の生理や心理、健康な高齢者の増加に対応して、健康と生涯スポーツ・生涯学習、シルバーファイナンスなどについて学ぶ。その際には、論文・新聞記事、ビデオ等による具体的事例を取り上げ、総合的なより深いものの見方の学習を行う。また、受講者各自が事例研究等の中間報告の発表を行うとともに、そこでの各発表に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p>		
会場	東京	教員	田原孝
日程	2004年6月26日～27日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	ライフサイクルとメンタルヘルスについて従来の考え方をふまえて新たな視点を自由に展開して下さい。		
会場	本学	教員	小椋喜一郎
日程	2004年8月2日～3日（月・火）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	社会福祉の歴史		
会場	岡山	教員	安宅川佳之
日程	2004年8月16日～17日（月・火）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	ライフサイクルと資産準備		
会場	名古屋	教員	安宅川佳之
日程	2004年10月30日～31日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	ライフサイクルと資産準備		

科目名	総合セッションⅣA（ビジネスマネジメント）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における発展的講義をいくつかの事例に基づき行うとともに、事前に提出させた質問を素材として、具体的事例に則り、展開させていく。また具体的な課題をあらかじめ告知し、ワークショップ的に展開する。また事例研究発表を行うとともに、そこでの各発表内容に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p> <p>これまでに学んできた経済や経営の知見をもとに、自分の関心や課題解決に結びつく事例を取り上げ、情報収集や調査を重ねて卒業研究にまとめ上げていく。さらに、新事業創出のビジネスプランづくりに取り組むよう指導する。そのために、ワークショップや報告会を開催し、そこでプレゼンテーションを行い相互に学び交流していく〈場〉づくりを進めていく。</p>		
会場	東京	教員	津森信也
日程	2004年6月26日～27日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	日本の経営とリスク管理		
会場	本学	教員	丸山優
日程	2004年8月2日～3日（月・火）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	福祉社会を創る福祉ミックス		
会場	岡山	教員	竹下隆
日程	2004年8月16日～17日（月・火）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	経営の安全力学と危機管理		
会場	名古屋	教員	津森信也
日程	2004年10月30日～31日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	日本の経営とリスク管理		

科目名	総合セッションⅣB（コミュニティマネジメント・国際協力）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における発展的講義をいくつかの事例に基づき行うとともに、事前に提出させた質問を素材として、具体的事例に則り、展開させていく。また具体的な課題をあらかじめ告知し、ワークショップ的に展開する。また事例研究発表を行うとともに、そこでの各発表内容に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p> <p>この10年のあいだに、それぞれ固有の地域課題に取り組む地域住民が国境を越えて、それぞれの経験を共有しあい、互いに励ましあうといった動きが世界の各地で見られるようになってきている。こうした地域住民によるグローバル・ネットワークングに学ぶ中で、総合セッションB分野の総仕上げとする。</p>		
会場	東京	教員	穂坂光彦
日程	2004年6月19日～20日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	「障害と開発」福祉と社会開発をつなぐ現代的理論を考察した後、障害（者）問題に焦点を当て、アジア各地の「地域に根ざすリハビリ」（CBR）の現場で直面している課題を素材に、コミュニティ開発の新しいアプローチを議論します。		
会場	本学	教員	穂坂光彦
日程	2004年7月31日～8月1日（土・日）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	「障害と開発」福祉と社会開発をつなぐ現代的理論を考察した後、障害（者）問題に焦点を当て、アジア各地の「地域に根ざすリハビリ」（CBR）の現場で直面している課題を素材に、コミュニティ開発の新しいアプローチを議論します。		
会場	岡山	教員	雨森孝悦
日程	2004年8月14日～15日（土・日）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	NPOの組織運営		
会場	名古屋	教員	斎藤千宏
日程	2004年12月18日～19日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	文化・宗教と開発		

科目名	総合セッションⅣC（医療・福祉マネジメント）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における発展的講義をいくつかの事例に基づき行うとともに、事前に提出させた質問を素材として、具体的事例に則り、展開させていく。また具体的な課題をあらかじめ告知し、ワークショップ的に展開する。また事例研究発表を行うとともに、そこでの各発表内容に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p> <p>医療・福祉分野における営利・非営利組織のマネジメントの開発と新産業の創出をめざしたより専門的な講義を行う。介護保険の施行に伴い、様々な問題・課題が出ているので、病院や福祉施設の非営利組織の経営、介護ビジネスなどの営利組織の実際場面での経営および実際の事例を用いた比較研究を行なう。ならびに密接に関連する医療・福祉の諸制度、さらに、背景となっている現代福祉社会システムについて、担当教員の専門分野に引きつけたより深い専門的講義を行なう。同時並行して、事前に提出した課題を素材として、具体的な事例に則り講義を展開する。このセッションは、総合セッションC分野の「総仕上げ」と位置づけているので、研究・実習の最終報告を行うセミナー、ワークショップ等を実施し、研究論文の作成指導も行なう。また、自身がすすめる研究の参考となる研究事例を学ぶことができるようにする。</p>		
会場	東京	教員	田原孝
日程	2004年7月24日～25日（土・日）		
場所	東京都江東区青海2-45（タイム24ビル）		
テーマ	医療と福祉を統合する視点であなたの体験を自由に展開してください。		
会場	本学	教員	中島明彦
日程	2004年8月6日～7日（金・土）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	<p>医療福祉施設の経営には多くの特性があります。国の医療政策や保険制度その他の規制の下で経営が行われること、組織目的が非営利を基本としていること、医療福祉サービスには専門的な知識や技術が必要であること、組織に働くほとんどの人が資格を持った専門職・技術職であること・・・などです。これらの特性を踏まえた上で、医療福祉施設における人や組織のマネジメントについて考えます。</p>		
会場	岡山	教員	高木安雄
日程	2004年8月12日～13日（木・金）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	21世紀の医療と福祉－利用者本位・患者満足度のマネジメントを考える		
会場	名古屋	教員	訓覇法子
日程	2004年11月13日～14日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	社会（福祉）政策の国際比較		

科目名	総合セッションⅣD（ヘルスケアとライフマネジメント）	科目群	専門科目
単位数	2単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	<p>分野における発展的講義をいくつかの事例に基づき行うとともに、事前に提出させた質問を素材として、具体的事例に則り、展開させていく。また具体的な課題をあらかじめ告知し、ワークショップ的に展開する。また事例研究発表を行うとともに、そこでの各発表内容に基づいたいくつかのテーマでのワークショップ（分散会）を組み合わせることにより、学生間の交流を更に深める。</p> <p>高齢社会といっても、要介護高齢者は15%前後で、85%は健康な高齢者である。要介護高齢者以上に健康な高齢者を支える様々な市場が拡大するだろう。要介護高齢者に対しても介護保険により巨大なシニア市場が形成される。そこで、シニア市場に事業展開している企業などの具体的事例を用いて、シニアサービスの展開に必要なより専門的な知識及び技術を多様な視点から学ぶ。このセッションは、総合セッションD分野の「総仕上げ」と位置づけているので、研究・実習の最終報告を行うセミナー、ワークショップ等を実施し、研究論文の作成指導も行なう。また、自身がすすめる研究の参考となる研究事例を学ぶことができるようにする。</p>		
会場	東京	教員	那須野隆一
日程	2004年7月17日～18日（土・日）		
場所	東京都渋谷区代々木神園町3-1（オリンピックセンター）		
テーマ	生涯学習のフィールドに学ぶ		
会場	本学	教員	小椋喜一郎
日程	2004年8月4日～8月5日（水・木）		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田（日本福祉大学）		
テーマ	人物からみた日本の社会福祉		
会場	岡山	教員	安宅川佳之
日程	2004年8月18日～19日（水・木）		
場所	岡山市元町14-1（岡山コンベンションセンター）		
テーマ	急速に発展しつつあるヘルスケア・ビジネスの現状について学び、講義とディスカッションにより将来への展望を行う。		
会場	名古屋	教員	田原孝
日程	2004年11月6日～7日（土・日）		
場所	名古屋市熱田区西町1-1（名古屋国際会議場）		
テーマ	ライフサイクルとメンタルヘルスについて従来の考え方をふまえて新たな視点を自由に展開して下さい。		

科目名	フォローアップセッションⅠ	科目群	共通基礎科目
単位数	1単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	具体的な課題、学習内容、学習方法など、学生が学習を勧めてきた中で阻害要因となっている諸課題について、教員および学生との討論や学生自身の自己分析などをつうじて明らかにして行き、以後の学習を積極的、効率的に行うための支援をめざす。		
会場	本学	教員	栗原英樹
日程	2004年10月23日(土)		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田(日本福祉大学)		

科目名	フォローアップセッションⅡ	科目群	専門科目
単位数	1単位	科目の種類	スクーリング科目
概要	具体的な課題、学習内容、学習方法など、学生が学習を勧めてきた中で阻害要因となっている諸課題について、教員および学生との討論や学生自身の自己分析などをつうじて明らかにして行き、以後の学習を積極的、効率的に行うための支援をめざす。		
会場	本学	教員	綾部誠
日程	2004年10月24日(日)		
場所	愛知県知多郡美浜町奥田(日本福祉大学)		